院長通信

鶴巻温泉病院　院長ブログ ９９
２０１７年　第１１号（毎月発行）

「秦野市市民の日」 まきちゃんも活躍！

11月3日（祝）に秦野市カルチャーパークで第38回秦野市市民の日が実施され、リハビリテーション部、栄養科、栄養サポート室、栄養補助食品の卸会社が参加してきました。当日は天気にも恵まれ、600名近い方に鶴巻温泉病院のブースに来ていただきました。

各職種の専門性を活かした健康チェックなどを行い、地域の方々にお身体の状態を正しく知り、健康維持のための予防の重要性をお伝えしました。今後も、地域から信頼される病院を目指して、オール鶴巻で地域の行事に参加していきます。

介護喀痰吸引実地研修受け入れ開始

昨年、神奈川県より、介護職員による喀痰吸引等実地研修の受け入れ要請があり、「喀痰吸引等実地研修受け入れ準備プロジェクト」を発足しました。

受け入れ準備を進めるにあたり、指導者や実習場所の確保といった面で苦労しましたが、今年の10月から無事に受け入れを開始、すでに3名の方の実習が終了しており、12月末までに10名の方から予約をいただいております。

11月20日には、東京ビッグサイトで開催される「HOSPEX JAPAN 2017」において、当院の実地研修の取り組みを発表させていただきます。

看護部 介護科長 小玉達也（介護福祉士）

歯科口腔外科入院がはじまりました　　歯科口腔外科　診療科長　河原健司

歯科は9月より「歯科口腔外科」に標榜を変更、2東に「口腔外科病棟」を開設しました。現在のところ当院退院後や訪問診療中の患者さまを対象とし、リスクの高い方の抜歯や嚢胞、腫瘍、炎症などの口腔外科疾患にも対応しています。

急性期、慢性期を問わず歯科疾患で入院可能な病院は全国的にも少なく、特に慢性期病院においてはあまり見かけません。今後は当院を必要としている患者さまの為、積極的に入院加療を行い、また地域医療にも貢献したいと考えています。

（写真前列中央）医師 河原、岡部　（左）歯科衛生士 磯（右）高田、（後列左より）柳、網野、平田主任、事務 小島

鶴巻訪問看護ステーション　～利用者様を通じての密接な連携をよろしくお願いいたします～

秦野市第１号の訪問看護ステーションとして、1996（平成8）年にスタートしました。現在は「ケアタウン　あじさいの丘」内で16名の看護師と6名のリハビリスタッフ、6名のケアマネージャーの総勢約30人の大規模ステーションとなり、約300人の地域の利用者様宅を365日24時間体制で訪問活動を行っています。

当ステーションは「常に地域と共にある」を意識して運営しており、地域の開業医の先生方や病院・福祉サービス事業者との連携はもとより、地域行事や活動にも積極的に参加しています。利用者様が暮らす地域に「支えられ、支えること」を常に実感することにも努めています。子育て世代のスタッフが多いのでチームワークで助け合いながら、また利用者様の笑顔と信頼関係から力をいただきながら活動しています。

鶴巻訪問看護ステーション　所長　設楽千春

お問合せ・ご相談は　0463-76-1515 まで

2017年11月14日
（医）三喜会　理事長　　鶴巻温泉病院　院長　鈴木 龍太